

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 1 区分  
 【発行日】平成 28 年 2 月 25 日 (2016.2.25)

【公表番号】特表 2014-531039 (P2014-531039A)  
 【公表日】平成 26 年 11 月 20 日 (2014.11.20)  
 【年通号数】公開・登録公報 2014-064  
 【出願番号】特願 2014-537776 (P2014-537776)  
 【国際特許分類】

G 0 1 N 3/00 (2006.01)

G 0 1 N 33/15 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 3/00 L

G 0 1 N 33/15 A

【手続補正書】  
 【提出日】平成 28 年 1 月 6 日 (2016.1.6)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

錠剤供給装置 (13) と、少なくとも 1 つの錠剤容器 (15) に動作可能に接続されて前記錠剤容器 (15) を錠剤の搬送のための第 1 位置から錠剤試験のための少なくとも 1 つの第 2 位置に移動させる昇降装置 (20) と、少なくとも 1 つの錠剤特性を取得するように構成された錠剤試験装置と、を備え、前記錠剤供給装置 (13) は、前記錠剤を前記錠剤容器 (15) に配置するように構成された出口を備えた錠剤試験ステーションであって、

前記錠剤容器 (15) は、その上面に前記錠剤を受け、運搬するように構成され、前記昇降装置 (20) は、前記錠剤の搬送のため、前記錠剤容器 (15) を前記錠剤の搬送のための第 1 位置から前記錠剤供給装置 (13) に対して移動させて、前記錠剤容器 (15) の前記錠剤供給装置 (13) の出口からの距離が、錠剤試験のための少なくとも 1 つの第 2 位置にできる限り近くなるようにする、錠剤試験ステーション。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の錠剤試験ステーションにおいて、前記昇降装置 (20) は、駆動手段を備える、錠剤試験ステーション。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の錠剤試験ステーションにおいて、前記昇降装置は、制御装置 (17) を備える、錠剤試験ステーション。

【請求項 4】

請求項 1 から 3 のいずれか 1 つに記載の錠剤試験ステーションにおいて、前記錠剤試験装置は、前記錠剤容器 (15) 上に前記錠剤 (12) を位置合わせするための少なくとも 1 つの位置合わせ面を有する、長さ、及び / または、幅、及び / または、厚さ測定装置として形成される、錠剤試験ステーション。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の錠剤試験ステーションにおいて、前記錠剤試験装置は、光学手段または光学センサ装置 (25) である、錠剤試験ステーション。

【請求項 6】

請求項 1 から 3 のいずれか 1 つに記載の錠剤試験ステーションにおいて、前記錠剤試験装置は、破壊強度測定装置及び / または破壊挙動を試験する装置として形成される、錠剤試験ステーション。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の錠剤試験ステーションにおいて、前記錠剤試験装置は、前記錠剤 ( 1 2 ) を位置合わせするための少なくとも 1 つの位置合わせ面 ( 2 1 、 2 2 ) を有する破壊装置 ( 2 4 ) を備える、錠剤試験ステーション。

【請求項 8】

請求項 1 から 7 のいずれか 1 つに記載の錠剤試験ステーションにおいて、前記錠剤容器 ( 1 5 ) は、前記錠剤 ( 1 2 ) を位置合わせするための少なくとも 1 つの位置合わせ面 ( 2 3 、 2 6 ) を有する、錠剤試験ステーション。

【請求項 9】

請求項 8 に記載の錠剤試験ステーションにおいて、前記錠剤容器 ( 1 5 ) の位置合わせ面は、偏向器 ( 2 3 ) として形成される、錠剤試験ステーション。

【請求項 10】

請求項 8 に記載の錠剤試験ステーションにおいて、前記錠剤容器 ( 1 5 ) は、少なくとも 1 つのフラップとして形成される、錠剤試験ステーション。

【請求項 11】

請求項 1 から 10 のいずれか 1 つに記載の錠剤試験ステーションにおいて、前記錠剤試験装置は、平面に配置される、錠剤試験ステーション。

【請求項 12】

請求項 1 から 11 のいずれか 1 つに記載の錠剤試験ステーションを備える機械。

【請求項 13】

請求項 1 から 11 のいずれか 1 つに記載の錠剤試験ステーションまたは請求項 12 に記載の機械を用いた錠剤の試験方法であって、

前記昇降装置 ( 2 0 ) によって、前記錠剤 ( 1 2 ) の搬送のために前記錠剤容器 ( 1 5 ) を前記錠剤供給装置 ( 1 3 ) に隣接した位置に移動させる工程と、

前記錠剤 ( 1 2 ) を前記錠剤供給装置 ( 1 3 ) から前記錠剤容器 ( 1 5 ) 上に搬送する工程と、

前記錠剤容器 ( 1 5 ) にある前記錠剤とともに前記錠剤容器 ( 1 5 ) を少なくとも 1 つの第 2 位置に移動させて試験を実行する工程と、を含む錠剤の試験方法。

【請求項 14】

請求項 13 に記載の錠剤の試験方法において、前記錠剤 ( 1 2 ) は、方法の完了時に前記錠剤試験ステーション ( 1 1 ) から排出される、錠剤の試験方法。